

# 2014年度第2四半期決算説明資料

2014年10月29日

川崎重工業株式会社

# 目次

## I. 2014年度第2四半期連結決算の概要

◇ 第2四半期決算実績 サマリー	3
◇ 第2四半期決算実績 セグメント別	4
◇ 前年同期比損益計算書の概要	5
◇ セグメント別決算実績	
船舶海洋	6
車両	7
航空宇宙	8
ガスタービン・機械	9
プラント・環境	10
モーターサイクル&エンジン	11
精密機械	12
◇ 貸借対照表の概要	13
◇ キャッシュ・フローの概要	14

## II. 2014年度業績見通し

◇ 連結受注高・売上高・利益見通し	15
◇ セグメント別通期業績見通し	16
◇ セグメント別税前ROIC等の推移	17
◇ 研究開発費・設備投資・期末従業員数	18
◇ <参考資料> ヒストリカル・データ	19

# 第2四半期決算実績 サマリー

(億円)

	2013年度 2Q累計	2014年度 2Q累計		増 減	
	実績	7月公表	実績	前年同期比	7月公表比
受注高	5,928	-	7,065	+1,137	-
売上高	5,950	6,500	6,334	+383	▲166
営業利益	268	220	231	▲36	+11
経常利益	227	170	259	+31	+89
四半期純利益	130	125	181	+51	+56

## 前年同期比

### 【受注高】

船舶海洋やプラント・環境等を中心に増加した結果、全体では大幅な増加となった

### 【売上高】

船舶海洋や車両等で減収となったものの、航空宇宙が大幅に増収となったこと等により全体では増収となった

### 【利益】

・営業利益は航空宇宙や精密機械で増益となったが、車両や船舶海洋、ガスタービン・機械等で減益となり、全体では減益となった

・経常利益は為替差損の減少等により増益となり、四半期純利益は税金費用の減少が加わり、増益となった

売上加重 平均レート	ドル (¥/\$)	97.77	100	102.50
	ユーロ (¥/EUR)	127.73	135	138.66

(参考)2Q決算実績におけるNET外貨売上高 (億外貨)

ドル	ユーロ
9.6	1.5

# 第2四半期決算実績 セグメント別

(億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	2013年度 2Q累計	2014年度 2Q累計	増減	2013年度 2Q累計	2014年度 2Q累計	増減	2013年度 2Q累計	2014年度 2Q累計	増減
船舶海洋	307	771	+464	395	348	▲46	15	▲7	▲22
車 両	750	915	+165	599	569	▲30	37	12	▲25
航空宇宙	961	1,144	+183	1,223	1,448	+224	102	135	+33
ガスタービン・機械	841	859	+18	773	838	+65	35	14	▲20
プラント・環境	461	669	+207	392	472	+80	17	10	▲7
モーターサイクル&エンジン	1,397	1,377	▲19	1,397	1,377	▲19	25	10	▲15
精密機械	617	648	+30	556	637	+81	42	51	+8
そ の 他	590	678	+87	612	641	+29	13	12	▲1
調 整 額※	-	-	-	-	-	-	▲21	▲7	+13
合 計	5,928	7,065	+1,137	5,950	6,334	+383	268	231	▲36

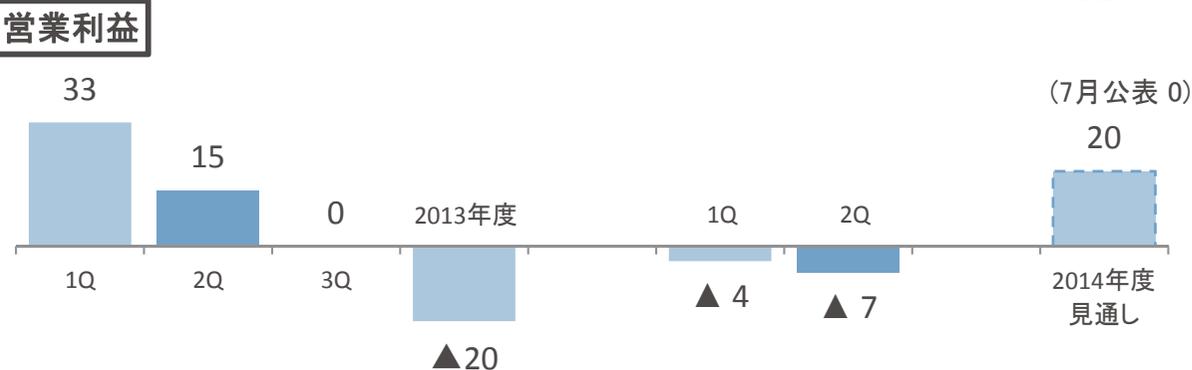
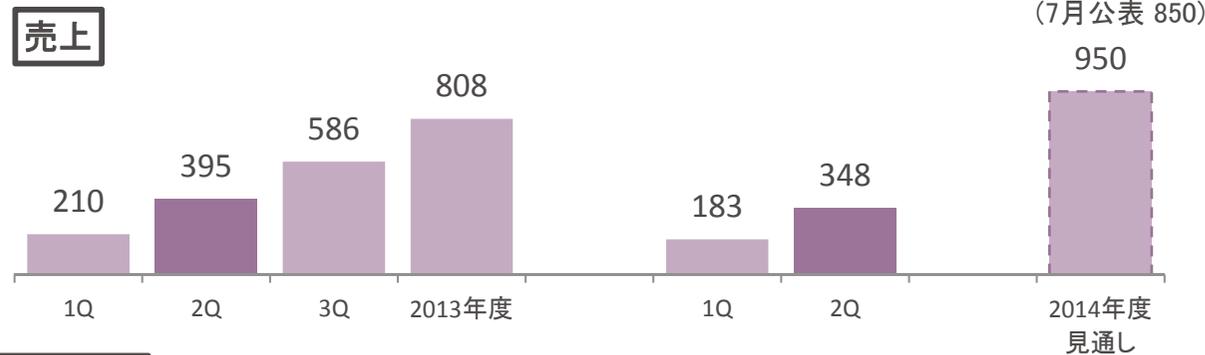
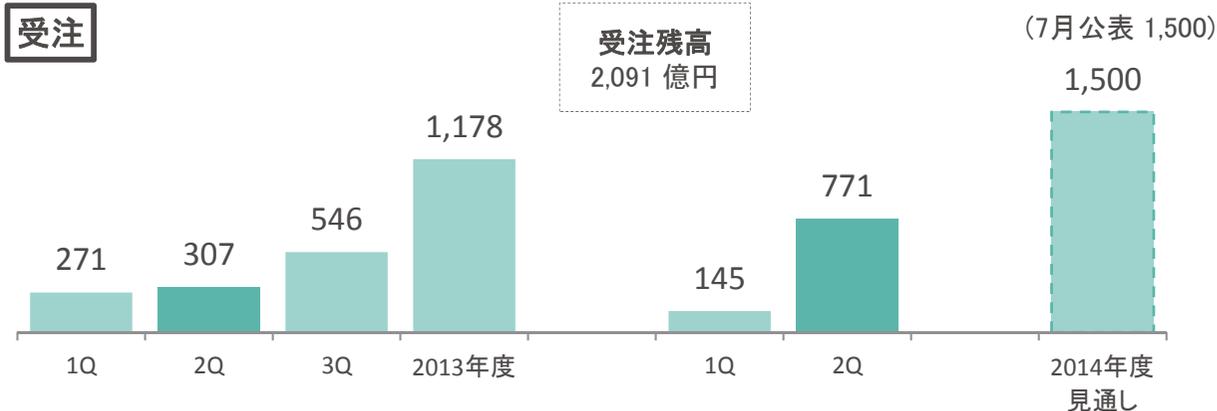
※ 「調整額」には、本社部門で発生する費用で社内管理上各部門への配賦を行わない費用等を含む

# 前年同期比損益計算書の概要

<b>【営業損益】</b>	前年同期比	▲	36	億円	(2013.2Q 268 億円	⇒	2014.2Q 231 億円 )
・売上高		+	383	億円	( 5,950 億円	⇒	6,334 億円 )
・売上原価		+	396	億円	( 4,869 億円	⇒	5,265 億円 )
・販売費および一般管理費		+	23	億円	( 813 億円	⇒	836 億円 )
うち給料および手当		+	13	億円	( 222 億円	⇒	236 億円 )
うち研究開発費		▲	1	億円	( 181 億円	⇒	180 億円 )
<b>【営業外損益】</b>	前年同期比	+	68	億円	(2013.2Q ▲ 40 億円	⇒	2014.2Q 27 億円 )
・金融収支 (受取配当金を含む)		▲	1	億円	( ▲ 12 億円	⇒	▲ 14 億円 )
・持分法による投資利益		+	7	億円	( 50 億円	⇒	57 億円 )
・為替差損益		+	69	億円	( ▲ 75 億円	⇒	▲ 6 億円 )
・その他		▲	6	億円	( ▲ 2 億円	⇒	▲ 8 億円 )
<b>【特別損益】</b>	前年同期比		0	億円	(2013.2Q 0 億円	⇒	2014.2Q 0 億円 )

# 船舶海洋

主要製品： LNG船、LPG船、オフショア船、VLCC、ばら積み運搬船、潜水艦 (億円/各期の数値は累計)



## 当第2四半期実績

(前年同期比)

**受注** LNG運搬船2隻、LPG運搬船1隻を受注した結果、前年同期に比べ増加

**売上** LNG運搬船の建造量は増加したものの、LPG運搬船やばら積み船等の建造量が減少し、前年同期に比べ減収

**営業利益** 減収等により前年同期に比べ損益悪化

## 2014年度見通し

(7月公表比)

**受注** 前回公表時から大きな変動はなく、見通しを据え置き

**売上** 前提為替レートの見直し、進捗率の変動等に伴い、見通しを引き上げ

**営業利益** 前提為替レートの見直し等により見通しを引き上げ

<新造船の受注・売上隻数>

(隻)

	受注(2Q累計)		売上(2Q累計)	
	2013年度	2014年度	2013年度	2014年度
LNG船	1	2	2(1)	3(3)
小型LNG船			1(1)	
LPG船		1	2(2)	1(0)
オフショア船				
ばら積み運搬船	1		6(4)	3(2)
潜水艦			2(2)	2(2)
合計	2	3	13(10)	9(7)

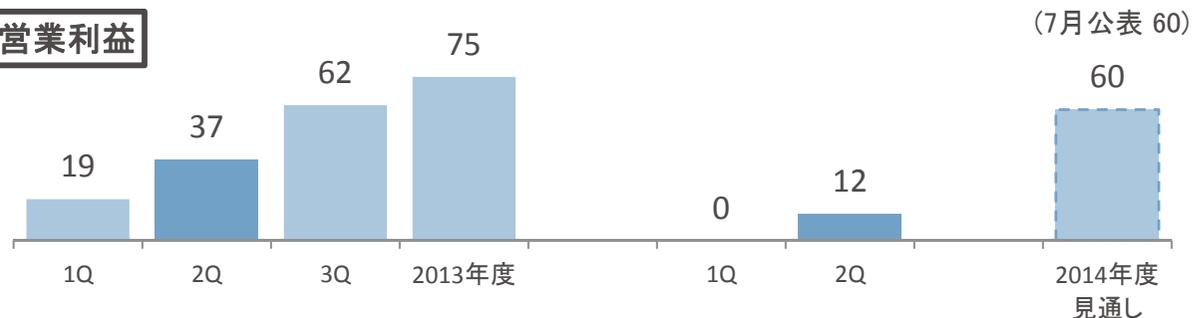
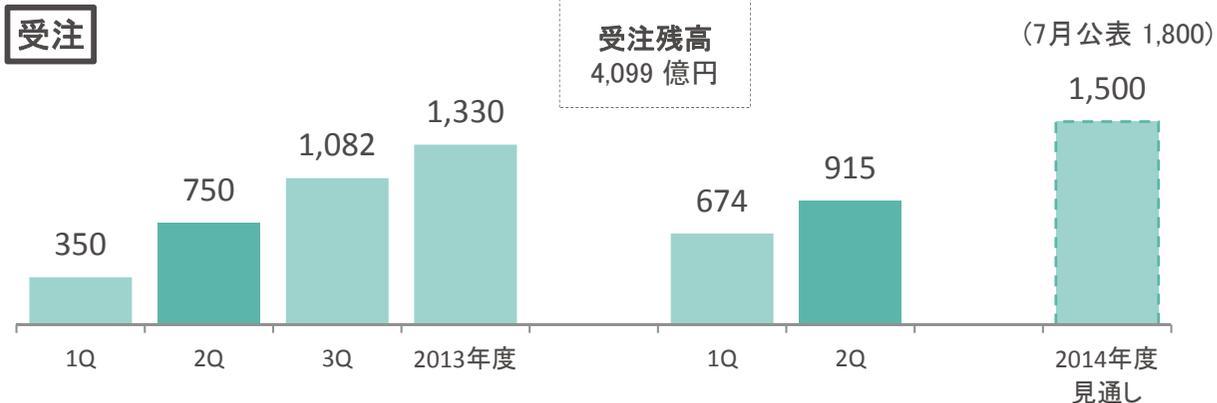
注) 括弧内は進行基準売上(内数)

	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標※
		7月公表	今回公表	
税前ROIC	3.4%	0.2%	5.4%	10.0%

※ 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提:95円/\$)

# 車 両

主要製品： 各種電車(新幹線含む)、機関車、客車、ギガセル(二次電池) (億円/各期の数値は累計)



## 当第2四半期実績

(前年同期比)

- 受注** シンガポールLand Transport Authority新線向け地下鉄電車等を受注した結果、前年同期に比べ増加
- 売上** 北米やアジア向け等の海外向け売上が減少したこと等により前年同期に比べ減収
- 営業利益** 減収や利益率の低下等により前年同期に比べ減益

## 2014年度見通し

(7月公表比)

- 受注** 一部案件の期ずれの影響等により見通しを引き下げ
- 売上・営業利益** 前回公表時から大きな変動はなく、見通しを据え置き

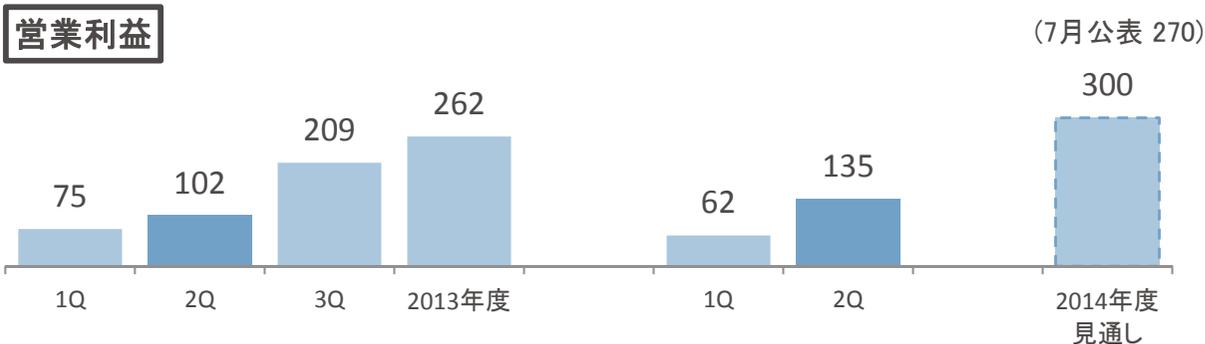
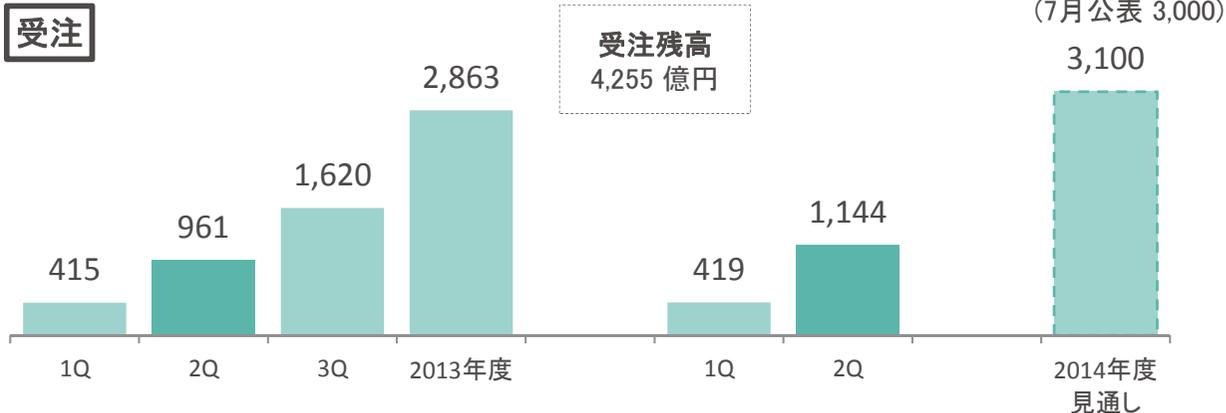
	2013年度実績	2014年度見通し		2015年度目標※
		7月公表	今回公表	
税前ROIC	10.2%	7.9%	7.9%	15.3%

※ 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提: 95円/\$)

# 航空宇宙

主要製品： 防衛航空機、民需航空機分担製造品、民間向けヘリコプター、誘導機器・宇宙関連機器

(億円/各期の数値は累計)



## 当第2四半期実績

(前年同期比)

**受注** 防衛省向けやボーイング社向け787分担製造品の増加により前年同期に比べ増加

**売上** 防衛省向けやボーイング社向け787分担製造品が増加したこと等により前年同期に比べ増収

**営業利益** 増収等により前年同期に比べ増益

## 2014年度見通し

(7月公表比)

**受注・売上・営業利益**  
前提為替レートの見直しにより見通しを引き上げ

### <民需分担製造品の売上機数> (機)

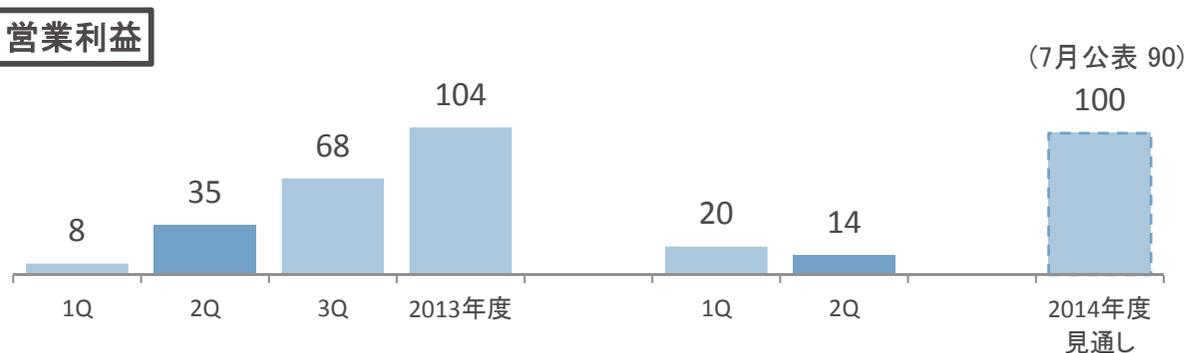
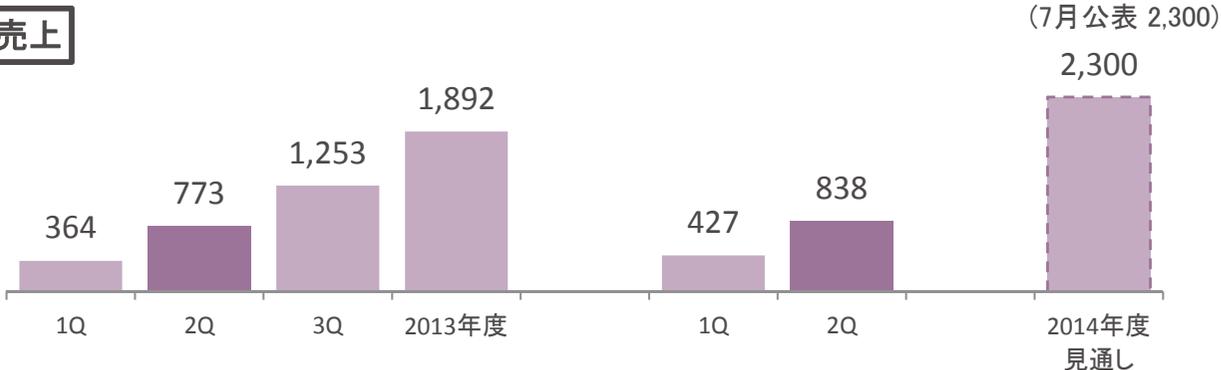
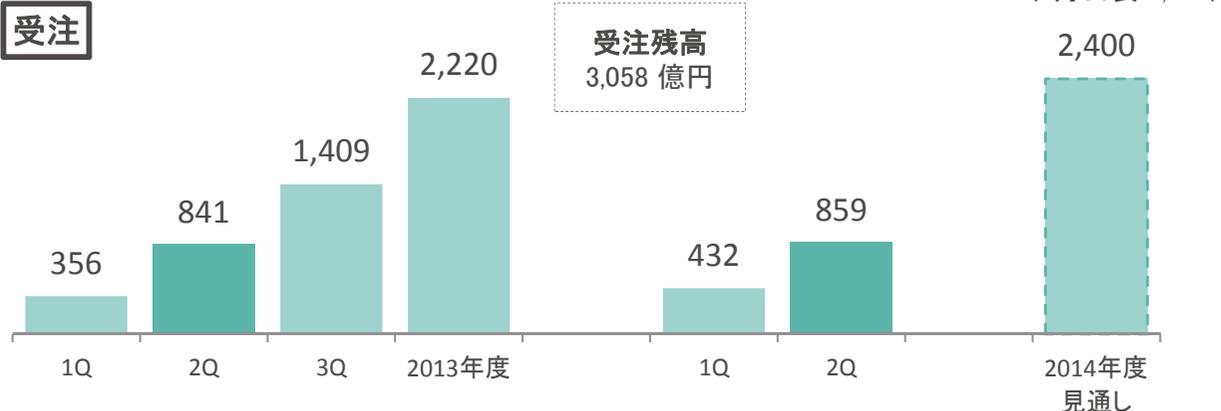
	2013年度2Q累計	2014年度2Q累計
Boeing 777	50	53
Boeing 767	7	8
Boeing 787	32	62
Embraer170/175	22	43
Embraer190/195	23	14

	2013年度実績	2014年度見通し		2015年度目標*
		7月公表	今回公表	
税前ROIC	19.6%	17.7%	20.8%	12.7%

\* 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提: 95円/\$)

# ガスタービン・機械

主要製品： 航空機用エンジン、産業用ガスタービン・コージェネレーション、  
ガスタービン、ディーゼル機関、陸用・船用タービン、空力・水力機械 (億円/各期の数値は累計)



## 当第2四半期実績

(前年同期比)

**受注** 産業用ガスタービンや天然ガス圧送設備等の増加により前年同期に比べ増加

**売上** 水力機械や航空エンジン分担製造品等の増加により前年同期に比べ増収

**営業利益** 増収となったものの、航空エンジン新規プログラムの開発費償却や研究開発費等の増加により前年同期に比べ減益

## 2014年度見通し

(7月公表比)

**受注** 航空エンジン分担製造品の新規プログラム参入および前提為替レートの見直しにより見通しを引き上げ

**売上** 前回公表時から大きな変動はなく、見通しを据え置き

**営業利益** 前提為替レートの見直しにより見通しを引き上げ

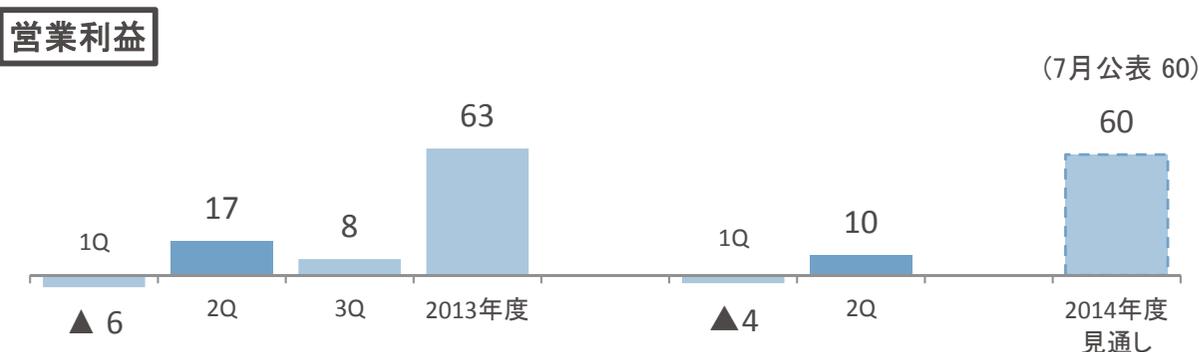
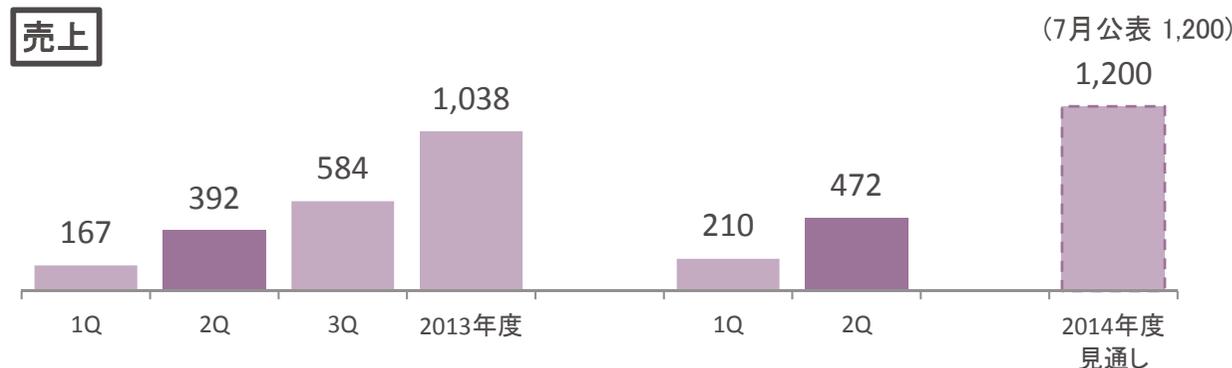
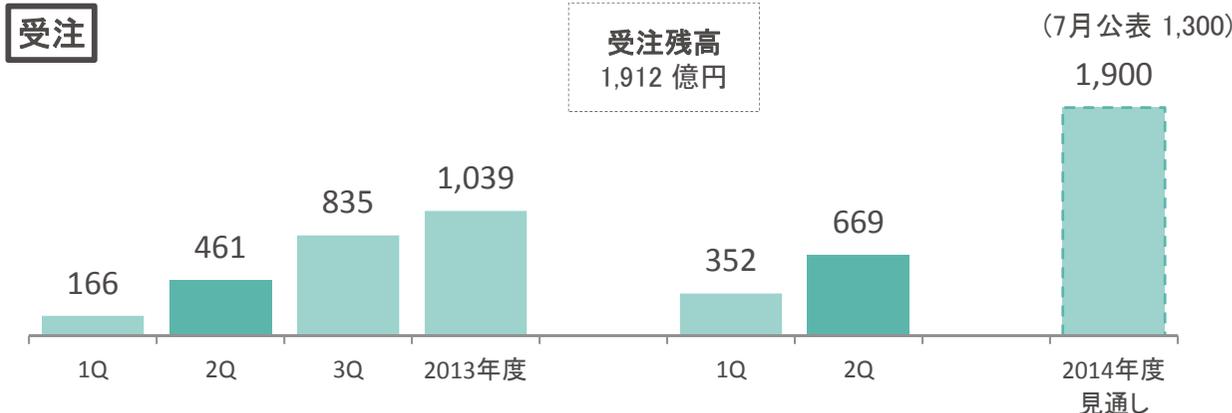
	2013年度実績	2014年度見通し		2015年度目標※
		7月公表	今回公表	
税前ROIC	4.6%	5.1%	5.2%	7.5%

※ 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提: 95円/\$)

# プラント・環境

主要製品： 産業プラント(セメント、肥料等)、発電プラント、LNGタンク、  
ごみ焼却プラント、トンネル掘削機、破碎機

(億円/各期の数値は累計)



## 当第2四半期実績

(前年同期比)

- 受注** ボイラ発電設備案件や土木機械の増加により前年同期に比べ増加
- 売上** 海外向けプラント案件の増加等により前年同期に比べ増収
- 営業利益** 増収となったものの、利益率の低下等により前年同期に比べ減益

## 2014年度見通し

(7月公表比)

- 受注** トルクメニスタン向けガス・ツー・ガソリン (GTG) 製造設備の受注内定により見通しを引き上げ
- 売上・営業利益** 前回公表時から大きな変動はなく、見通しを据え置き

	2013年度実績	2014年度見通し		2015年度目標※
		7月公表	今回公表	
税前ROIC	14.9%	13.5%	13.5%	15.0%

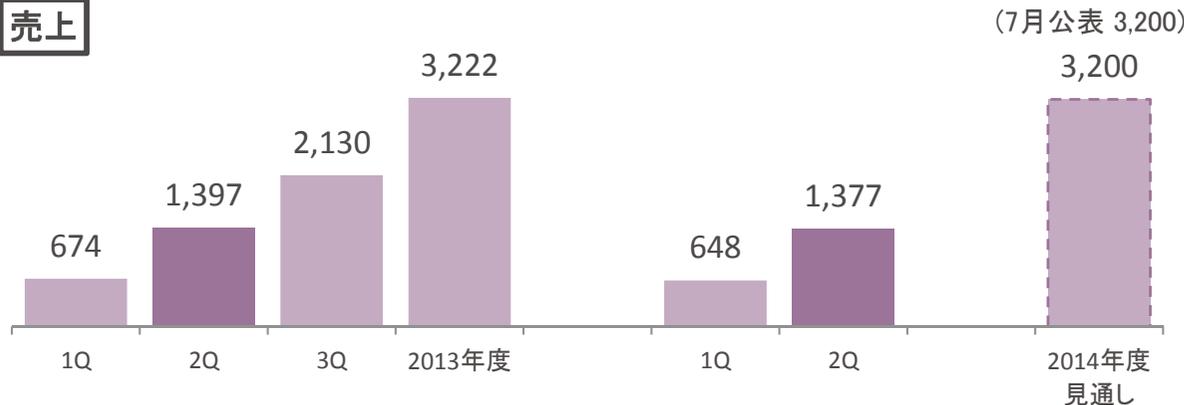
※ 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提:95円/\$)

# モーターサイクル&エンジン

主要製品： 二輪車、四輪バギー車(ATV)、多用途四輪車、  
パーソナルウォータークラフト、汎用エンジン

(億円/各期の数値は累計)

## 売上



## 営業利益



## 当第2四半期実績

(前年同期比)

### 売上

インドネシア向けや欧州向け二輪車は増加したものの、中南米向けやタイ向けが減少した結果、前年同期に比べ減収

### 営業利益

減収や利益率の低下等により前年同期に比べ減益

## 2014年度見通し

(7月公表比)

### 売上

中南米および新興国向けを中心に二輪車が減少するものの、前提為替レートの見直しによる増収効果により見通しを据え置き

### 営業利益

新興国を中心としたコスト増加および販売競争の激化等に伴う利益率の低下により見通しを引き下げ

<コンシューマー向け製品 地域別売上(卸売)台数・金額>

(千台、億円)

	2013年度				2014年度			
	2Q累計		通期		2Q累計		通期見通し	
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	台数	金額
国内	10	78	19	148	9	75	16	140
北米(カナダ含む)	36(16)	324	99(51)	872	36(16)	329	99(51)	893
欧州	19	171	53	458	21	201	56	483
新興国等	202	637	419	1,304	201	560	455	1,223
合計	267	1,210	590	2,782	267	1,165	626	2,739

注1)二輪車、四輪バギー車(ATV)、多用途四輪車、パーソナルウォータークラフト(「ジェットスキー」)及びこれらの関連製品を含む。

注2)括弧内は二輪車分を示す。(内数)

注3)中南米向けを北米から新興国等に変更した。

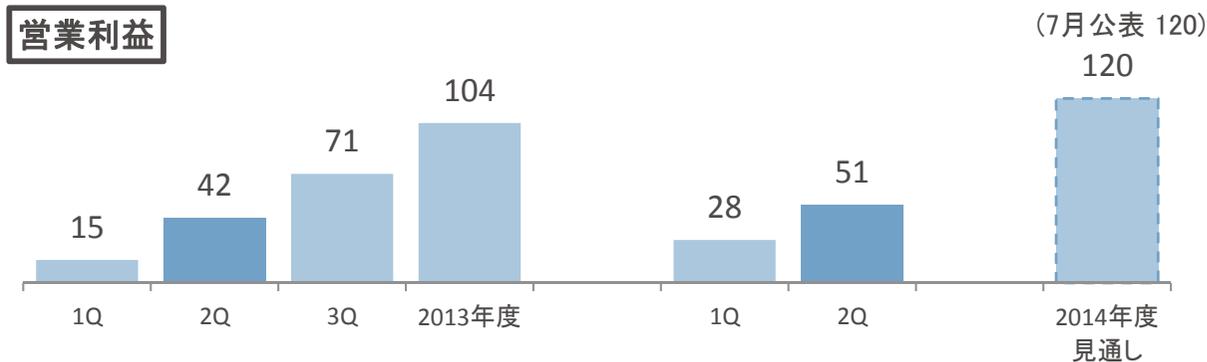
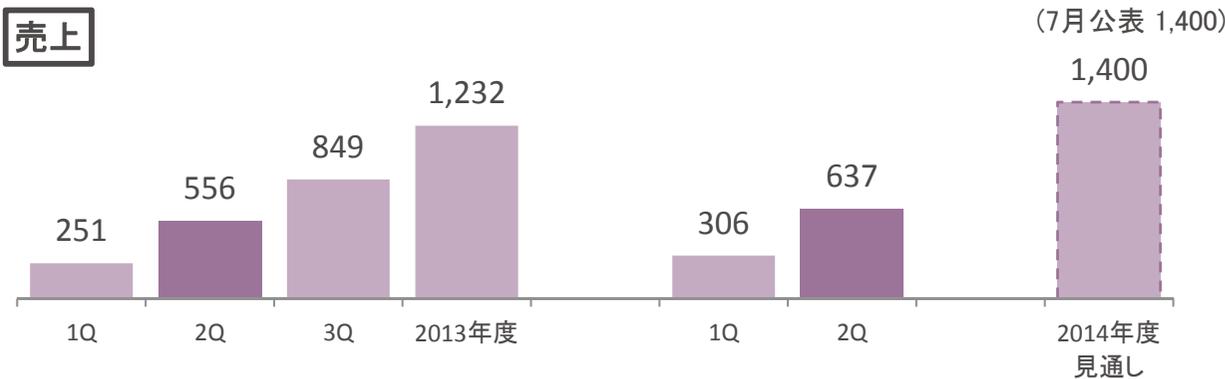
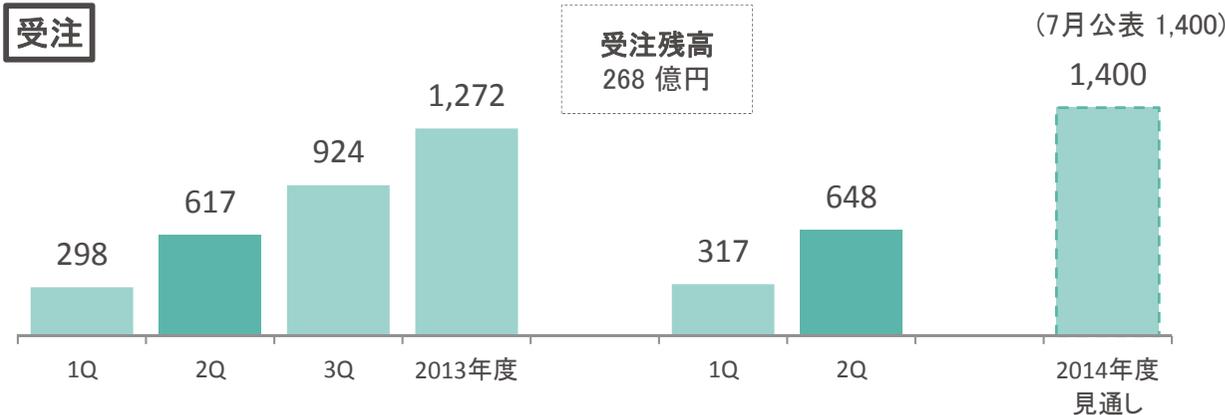
	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標※
		7月公表	今回公表	
税前ROIC	1.4%	9.2%	7.0%	14.3%

※ 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提:95円/\$)

# 精密機械

主要製品：油圧機器(ポンプ・モーター・バルブ)、陸用油圧装置、船用油圧装置、精密機械・機電製品、産業用ロボット

(億円/各期の数値は累計)



## 当第2四半期実績

(前年同期比)

**受注** 自動車産業向けロボットの増加、国内の建機市場向け油圧機器の増加等により、前年同期に比べ増加

**売上** 自動車産業向けロボットの増加、国内の建機市場向け油圧機器の増加等により、前年同期に比べ増収

**営業利益** 増収等により増益

## 2014年度見通し

(7月公表比)

**受注・売上・営業利益**  
前回公表時から大きな変動はなく、見通しを据え置き

	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標※
		7月公表	今回公表	
税前ROIC	17.5%	16.8%	17.9%	26.3%

※ 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提:95円/\$)

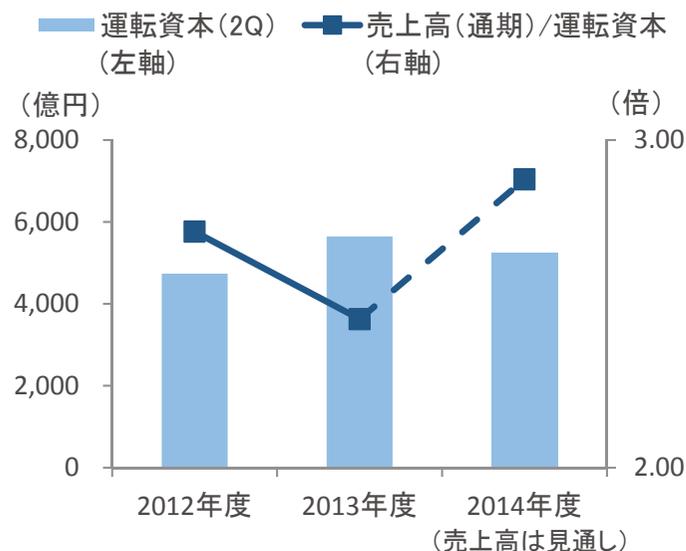
# 貸借対照表の概要

(億円)

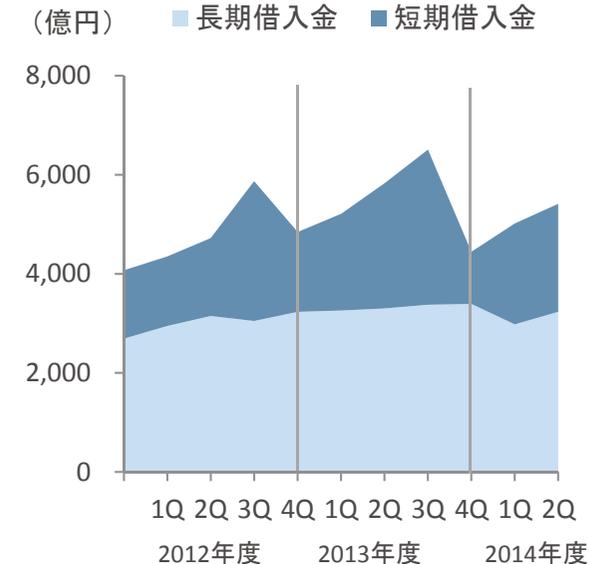
	2013年度 4Q末	2014年度 2Q末	増減
現預金	479	371	▲107
売掛債権	4,156	4,102	▲53
棚卸資産	4,580	5,094	+514
有形・無形固定資産	4,011	4,181	+169
その他資産	2,316	2,559	+243
資産計	15,544	16,309	+765
買掛債務	3,060	2,823	▲236
借入債務	4,446	5,412	+966
前受金	1,375	1,517	+141
その他負債	2,894	2,730	▲164
負債計	11,777	12,484	+706
株主資本	3,762	3,796	+33
その他純資産	4	29	+25
純資産計	3,766	3,825	+58
負債・純資産計	15,544	16,309	+765

自己資本比率	23.3%	22.5%
NET D/Eレシオ	109.3%	136.9%

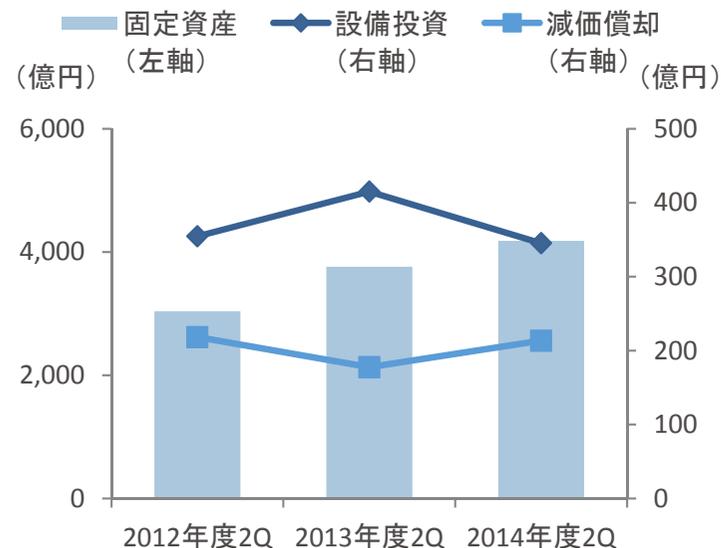
## 【運転資本の推移】



## 【有利子負債の推移】



## 【設備投資等の推移】



## 【貸借対照表の概況】

総資産は、手持ち工事の進捗に伴う棚卸資産の増加や設備投資による有形固定資産の増加等により前期末に比べ増加。  
負債は、支払手形および買掛金が減少したものの、商業・ペーパー等有利子負債の増加等により前期末に比べ増加。  
純資産は、配当金の支払等により減少したものの、当期純利益の計上等により前期末に比べ増加。

# キャッシュ・フローの概要

(億円)

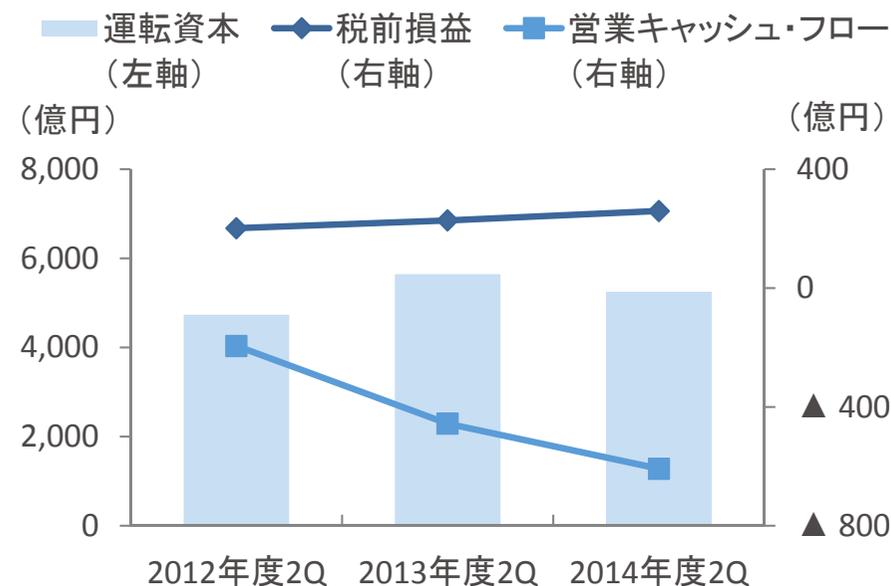
	2013年度 2Q累計	2014年度 2Q累計	増減
営業キャッシュ・フロー	▲456	▲608	▲152
投資キャッシュ・フロー	▲419	▲297	+122
フリー・キャッシュ・フロー	▲875	▲905	▲30
財務キャッシュ・フロー	809	783	▲25

## 【キャッシュ・フローの概況(前年同期比)】

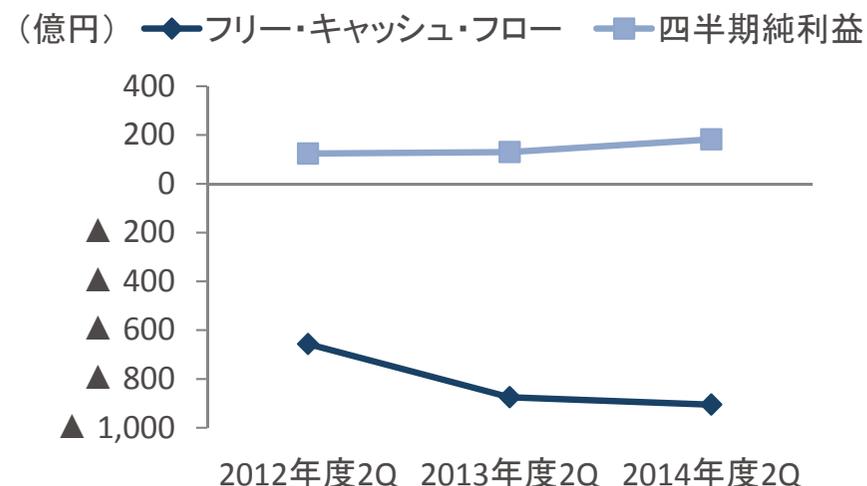
営業キャッシュ・フローは、売上債権の回収による資金の獲得額の減少やガスタービン・機械の航空民需関連の増産および新型エンジン開発費で資金負担が増加し、減少。

投資キャッシュ・フローは、設備投資額の減少により使用した資金は減少。この結果、フリー・キャッシュ・フローは純減。

## 【営業キャッシュ・フロー等の推移】



## 【フリー・キャッシュ・フローと四半期純利益の推移】



# 連結受注高・売上高・利益見通し

(億円)

	2013年度 実績	2014年度 見通し		増 減	
		7月公表	今回公表	前年度比	7月公表比
受注高	14,554	15,900	16,400	+1,846	+500
売上高	13,854	14,900	15,100	+1,246	+200
営業利益	723	730	770	+47	+40
経常利益	606	660	720	+114	+60
当期純利益	386	425	480	+94	+55
税前ROIC	8.1%	8.6%	9.3%	+1.2%	+0.7%

## 修正の理由等

### 【受注】

航空宇宙、ガスタービン・機械、プラント・環境での増加により見通しを引き上げ

### 【売上】

船舶海洋、航空宇宙での増収により見通しを引き上げ

### 【利益】

・営業利益は、二輪車における新興国の利益率低下に伴うモーターサイクル&エンジンの減益はあるものの、前提為替レートの見直しによる船舶海洋、航空宇宙、ガスタービン・機械での増益により全体では見通しを引き上げ

・経常利益、当期純利益は、営業利益の増加により見通しを引き上げ

実績/前提 レート	ドル (¥/\$)	99.63	100	105
		ユーロ (¥/EUR)	134.56	135

注) 前提レートは見通し公表時の為替エクスポージャーに対して適用

(参考) 為替影響額

1円の変動による影響額 (億円)

	営業利益	経常利益
ドル	13.8 (19.9)	11.2 (21.7)
ユーロ	0.6 (1.5)	1.9 (1.8)

※括弧内は7月公表時

## セグメント別通期業績見通し

(億円)

	受注高				売上高				営業利益			
	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標 <sup>※1</sup>	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標 <sup>※1</sup>	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標 <sup>※1</sup>
		7月公表	今回公表			7月公表	今回公表			7月公表	今回公表	
船舶海洋	1,178	1,500	1,500		808	850	950	1,350	▲20	0	20	60
車 両	1,330	1,800	1,500		1,479	1,350	1,350	1,800	75	60	60	130
航空宇宙	2,863	3,000	3,100		2,807	3,200	3,300	2,700	262	270	300	200
ガスタービン・機械	2,220	2,300	2,400		1,892	2,300	2,300	2,500	104	90	100	130
プラント・環境	1,039	1,300	1,900		1,038	1,200	1,200	1,400	63	60	60	80
モーターサイクル&エンジン	3,222	3,200	3,200		3,222	3,200	3,200	3,000	161	160	130	150
精密機械	1,272	1,400	1,400		1,232	1,400	1,400	1,900	104	120	120	220
そ の 他	1,426	1,400	1,400		1,372	1,400	1,400	1,350	44	40	50	
調整額 <sup>※2</sup>	-	-	-		-	-	-	-	▲72	▲70	▲70	▲70
合 計	14,554	15,900	16,400		13,854	14,900	15,100	16,000	723	730	770	900

※1 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提:95円/\$)

※2 「調整額」には、本社部門で発生する費用で社内管理上各部門への配賦を行わない費用等を含む

## セグメント別税前ROIC等の推移

	税前ROIC ((税引前利益+支払利息)/投下資本)				営業利益率 (営業利益/売上高)				総資産回転率(倍) (売上高/総資産)			
	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標※	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標※	2013年度 実績	2014年度 見通し		2015年度 目標※
		7月公表	今回公表			7月公表	今回公表			7月公表	今回公表	
船舶海洋	3.4%	0.2%	5.4%	10.0%	▲2.4%	0.0%	2.1%	4.4%	0.62	0.70	0.70	
車 両	10.2%	7.9%	7.9%	15.3%	5.1%	4.4%	4.4%	7.2%	0.92	1.00	1.00	
航空宇宙	19.6%	17.7%	20.8%	12.7%	9.3%	8.4%	9.1%	7.4%	0.80	0.90	0.90	
ガスタービン・ 機械	4.6%	5.1%	5.2%	7.5%	5.5%	3.7%	4.3%	5.2%	0.67	0.80	0.80	
プラント・環境	14.9%	13.5%	13.5%	15.0%	6.0%	5.0%	5.0%	5.7%	0.94	1.10	1.10	
モーターサイクル& エンジン	1.4%	9.2%	7.0%	14.3%	4.9%	5.0%	4.1%	5.0%	1.27	1.40	1.40	
精密機械	17.5%	16.8%	17.9%	26.3%	8.4%	8.5%	8.5%	11.6%	0.98	1.10	1.10	
合 計	8.1%	8.6%	9.3%	11.0%	5.2%	4.9%	5.1%	5.6%	0.89	0.90	0.90	

※ 2015年度目標は2013年4月25日公表「中計2013」数量目標(為替前提:95円/\$)

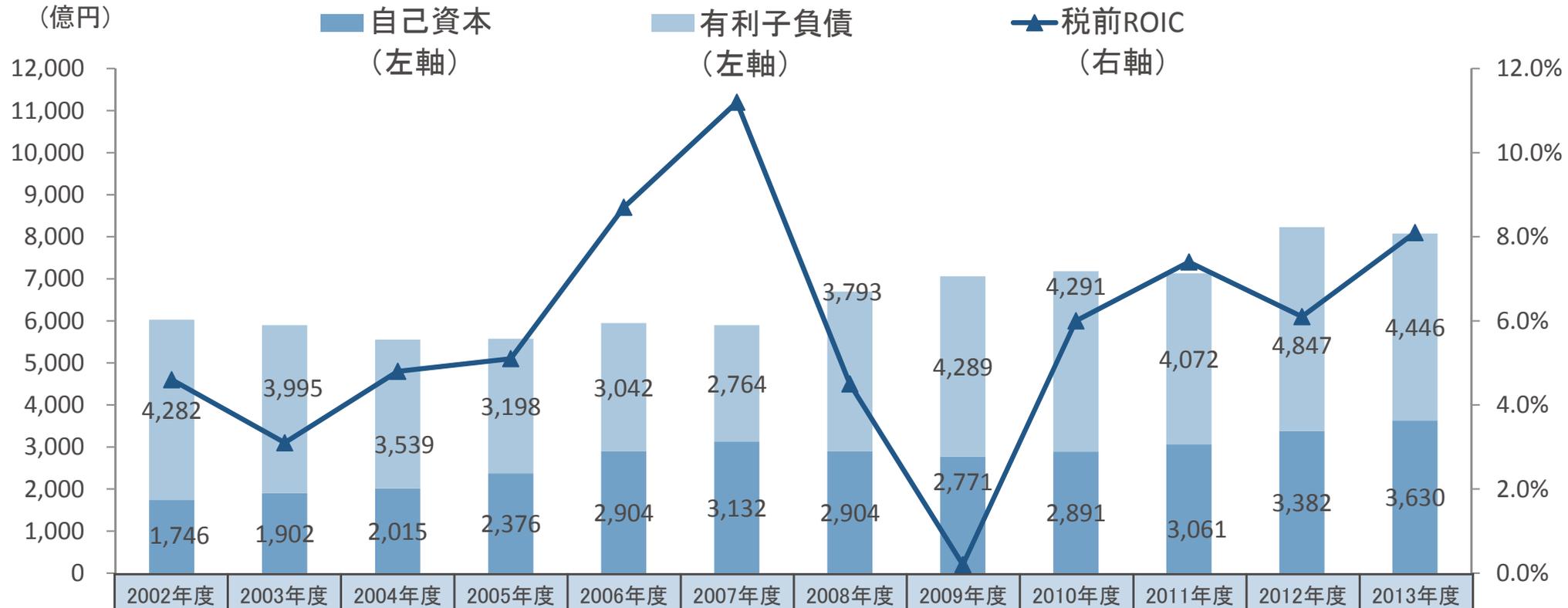
# 研究開発費・設備投資・期末従業員数

(億円・人)

		2013年度 実績	2014年度 見通し		
			7月公表	今回公表	7月公表比
研究開発費		403	460	470	+10
設備投資		877	910	950	+40
減価償却費		378	470	460	▲10
	国内	25,531	26,200	26,200	0
	海外	9,089	8,900	9,200	+300
期末従業員数		34,620	35,100	35,400	+300

・ 設備投資額は有形・無形固定資産の新規計上額、減価償却費は有形・無形固定資産の減価償却実施額

# ヒストリカル・データ



税前ROIC	4.6%	3.1%	4.8%	5.1%	8.7%	11.2%	4.5%	0.2%	6.0%	7.4%	6.1%	8.1%
投下資本	6,027	5,896	5,553	5,573	5,946	5,896	6,697	7,059	7,182	7,132	8,228	8,076
売上高	12,395	11,602	12,415	13,224	14,386	15,010	13,385	11,734	12,269	13,037	12,888	13,854
営業利益	313	222	247	417	691	769	287	▲13	426	574	420	723
経常利益	162	121	210	308	490	639	387	142	491	636	393	606
当期純利益	130	63	114	164	297	351	117	▲108	259	233	308	386

為替レート 円/\$	120	113	108	112	117	115	101	93	86	79	82	99
------------	-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----

# 世界の人々の豊かな生活と地球環境の未来に貢献する “Global Kawasaki”

## ご注意

本資料のうち、業務見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控え下さるようお願い致します。実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となり得ることを御承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、税制や諸制度などがあります。